

第2回音楽データサイエンスセミナー

演奏科学

2024.11.4 (月・休)

13:00-16:30 (12:30 開場、受付開始)

※本イベントは、国立音楽大学芸術祭の期間中に開催します。

日々進化を遂げる科学技術は、私たちの音楽的感性や創造性にどう関わっていくのでしょうか？音楽とデータサイエンスという異分野が交わると、まるで魔法のような科学反応が生まれるかもしれません。

このイベントでは、演奏を科学の力で理解し、その魅力を深く知る「演奏科学」というテーマで多彩なプログラムをご用意しています。データサイエンスの力で演奏の魅力がどこまで明らかになるのかを、ぜひお楽しみください！

会場

国立音楽大学 6号館大講義室101
〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

アクセス

西武拝島線 / 多摩モノレール
「玉川上水駅」下車徒歩 7 分

開催形式

対面のみ (後日オンデマンド配信予定)

定員

150 名 (参加費無料)

申込締切

10月31日(木) 13:00 まで

※当日参加も可ですが、定員に達し次第締め切ります。

申込方法

右記 QR コード®を読み込んで、専用フォームからお申し込みください。



PROGRAM

第1部	研究発表	13:00-13:30	国立音楽大学における 演奏科学の取り組み	三浦 雅展 (国立音楽大学)
		13:30-13:45	モーションキャプチャを用いた 4本マレット奏法の科学的理解： 新たな知見による技術と理論の再構築	竹下 和秀 (国立音楽大学 大学院博士課程)
	休 憩			
第2部		14:00-14:45	レクチャーコンサート 箏の演奏に関する科学研究： 演奏者が科学研究を行うということ	安藤 珠希 (箏曲)
	休 憩			
第3部	基調講演	15:00-15:45	声楽発声の科学：音響の特徴と体内 運動の可視化による演奏技能と音楽 表現の科学的探究	高橋 純 (大阪芸術大学)
		15:45-16:30	ピアニストのための科学と 身体教育：ダイナフォーミックス	古屋 晋一 (ソニーコンピュータ サイエンス研究所)